

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～移植医療～ 医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

シンポジスト

杉谷 篤（藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学）

栗屋 剛（岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法）

倉持 武（松本歯科大学・歯学部教授、哲学）

森下直貴（浜松医科大学・医学部教授、倫理学）

佐藤 労（藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学） オーガナイザー

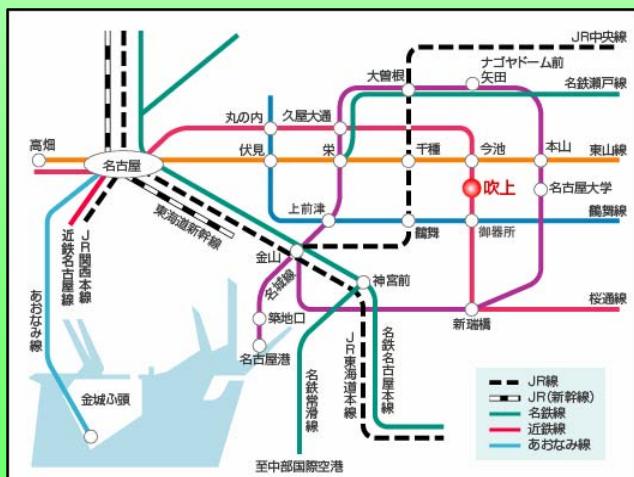
日時 平成22年2月27日（土）午後14時～17時、（受付13：30～）

場所 吹上ホール（名古屋中小企業振興会館）4階、第3会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3

対象 一般市民、約100名、無料

[吹上ホール] 地下鉄桜通線「吹上駅」下車5番出口より徒歩5分



連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学

tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～移植医療～

医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

シンポジスト

杉谷 篤（藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学）

栗屋 剛（岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法）

倉持 武（松本歯科大学・歯学部教授、哲学）

森下直貴（浜松医科大学・医学部教授、倫理学）

佐藤 労（藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学）オーガナイザー

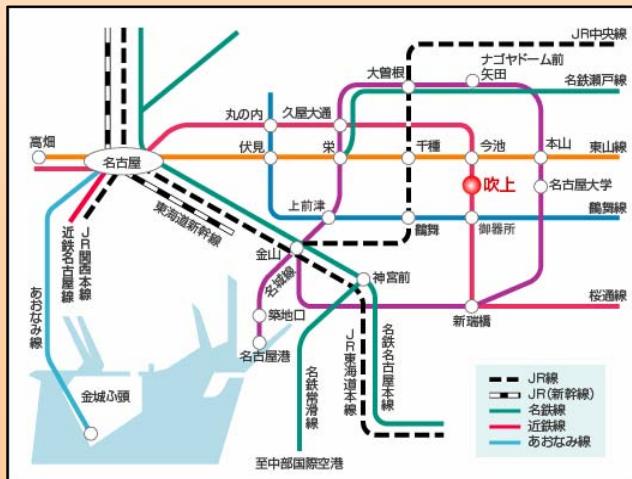
日時 平成22年2月27日（土）午後14時～17時、（受付13：30～）

場所 吹上ホール（名古屋中小企業振興会館）4階、第3会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3

対象 一般市民、約100名、無料

〔吹上ホール〕地下鉄桜通線「吹上駅」下車5番出口より徒歩5分



連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学

tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～移植医療～

医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

シンポジスト

杉谷 篤（藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学）

栗屋 剛（岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法）

倉持 武（松本歯科大学・歯学部教授、哲学）

森下直貴（浜松医科大学・医学部教授、倫理学）

佐藤 労（藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学）オーガナイザー

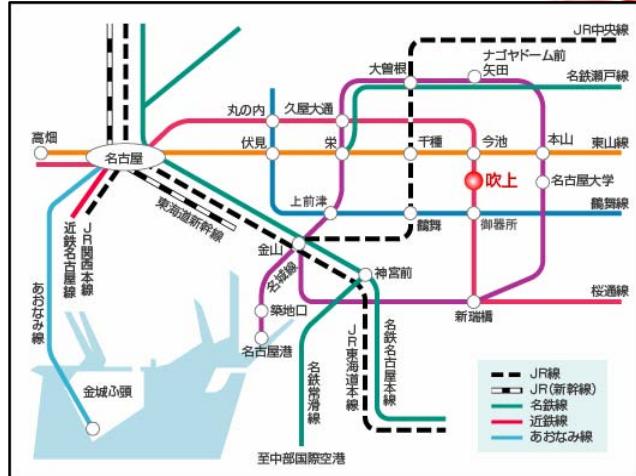
日時 平成22年2月27日（土）午後14時～17時、（受付13：30～）

場所 吹上ホール（名古屋中小企業振興会館）4階、第3会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3

対象 一般市民、約100名、無料

〔吹上ホール〕地下鉄桜通線「吹上駅」下車5番出口より徒歩5分



連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学

tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～移植医療～

医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

シンポジスト

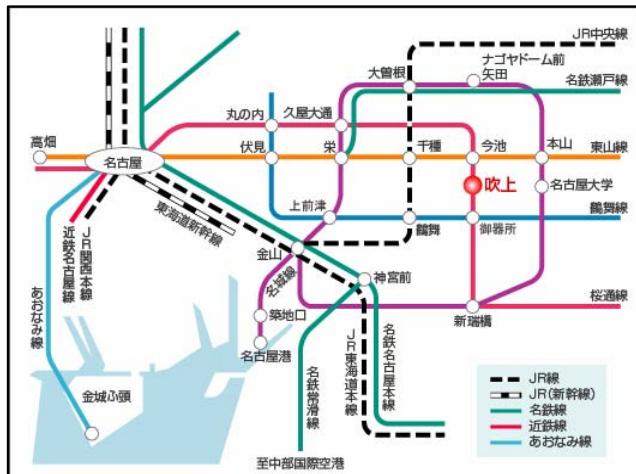
- 杉谷 篤（藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学）
栗屋 剛（岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法）
倉持 武（松本歯科大学・歯学部教授、哲学）
森下直貴（浜松医科大学・医学部教授、倫理学）
佐藤 労（藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学） オーガナイザー

日時 平成22年2月27日（土）午後14時～17時、（受付13：30～）

場所 吹上ホール（名古屋中小企業振興会館）4階、第3会議室
名古屋市千種区吹上2-6-3

対象 一般市民、約100名、無料

[吹上ホール] 地下鉄桜通線「吹上駅」下車5番出口より徒歩5分



連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学
tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～移植医療～

医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

シンポジスト

杉谷 篤（藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学）

栗屋 剛（岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法）

倉持 武（松本歯科大学・歯学部教授、哲学）

森下直貴（浜松医科大学・医学部教授、倫理学）

佐藤 労（藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学）オーガナイザー

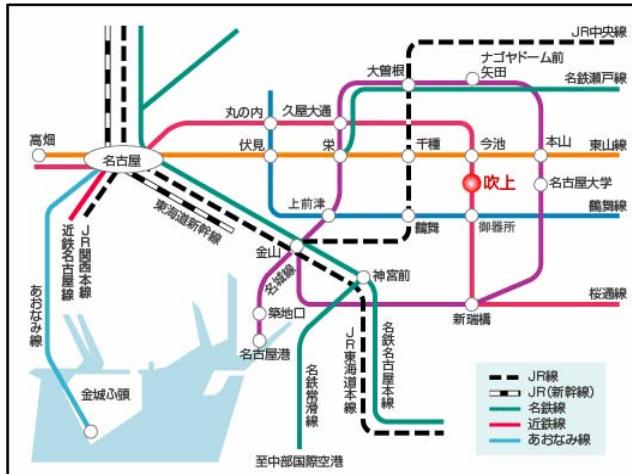
日時 平成22年2月27日（土）午後14時～17時、（受付13：30～）

場所 吹上ホール（名古屋中小企業振興会館）4階、第3会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3

対象 一般市民、約100名、無料

〔吹上ホール〕地下鉄桜通線「吹上駅」下車5番出口より徒歩5分



連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学

tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

医学哲学倫理学会 市民公開講座

～～移植医療～～

医学と生命倫理学との対話

臓器移植法の施行から11年余りが経過して、昨年7月、臓器移植法が改正された。11年間で、脳死からの提供者は約80例、移植は約350例であった。改正前は、小児の心臓移植が国内でできないなど、外国に依存していることが問題だった。今回の改正で、本人の意思が不明な時に家族の意思で提供ができるようになった。意思に関しては、心臓死による提供と脳死による提供が同じように扱われるようになったのである。提供を拒否する意思を尊重しつつ、提供が増すことが望まれる。

日時：平成22年2月27日(土) 午後14時～17時、(受付13:30～)

場所：吹上ホール(名古屋中小企業振興会館)4階、第3会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3

対象：一般市民、約100名、無料

シンポジスト

杉谷 篤(藤田保健衛生大学・医学部教授、臓器移植再生医学)

糞屋 剛(岡山大学・大学院医歯薬学総合研究科教授、医事法)

倉持 武(松本歯科大学・歯学部教授、哲学)

森下直貴(浜松医科大学・医学部教授、倫理学)

佐藤 労(藤田保健衛生大学・医学部准教授、倫理学)オーガナイザー

連絡先：藤田保健衛生大学医学部倫理学

tel:0562-93-2575, e-mail: t-sato@fujita-hu.ac.jp

